

電気式 mini グラインダ

RAMA スリム II

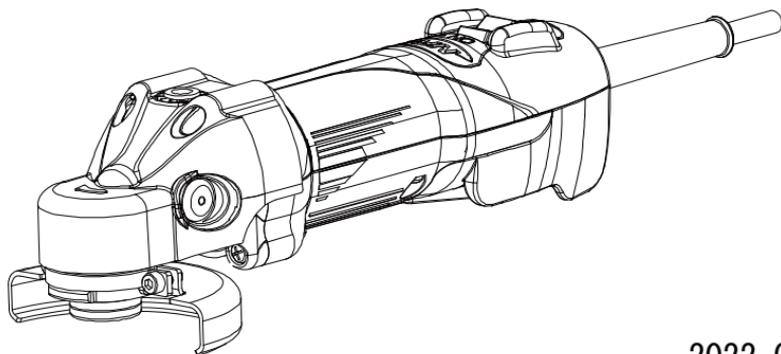
雷神

NRS® ニューレジストン株式会社®

品番 GR-M58(75)RS2

取扱説明書

このたびはニューレジストン製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



2022. 07

目次

ページ

電動工具を正しく使うための重要事項	・・・2
電気ディスクグラインダの使用上の注意	・・・5
各部名称図	・・・7
仕様	・・・8
付属品	・・・8
別売品	・・・9
ご使用前に	・・・13
削り方	・・・15
砥石の取付け・取りはずし	・・・17
別売部品の取付け・取りはずし	・・・19
保守・点検	・・・25
ご修理のときは	・・・28

電動工具を正しく使うための重要事項

電動工具は、基本にそった使い方をしていただければ安全な工具です。しかし誤った使い方や不注意な取扱いをされますと、火災、感電、けがなどの事故につながります。安全作業のため下記項目を必ず守ってください。以下の基本ルールは、労働安全衛生規則・研削盤等構造規格に基づいています。



警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

1. 作業する場所は、明るくきれいに保ってください。散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 雨中や湿ったまたはぬれた場所で使用しないでください。
3. 引火、爆発の恐れのある場所で、作業を行わないでください。
4. 感電に注意してください。
5. 子供など作業員以外を作業場に近づけたり、電動工具やコードに触れさせないでください。
6. 使用しない場合は、乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
7. 安全に効率よく作業するために、無理な使用はせず、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
8. 作業に合った電動工具を使用してください。指定された用途以外に使用しないでください。
9. 髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
10. 作業中は保護メガネ・防じんマスク・防音保護具(耳栓など)・防護手袋などの保護具を着用してください。



警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

11. 電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください。
感電・ショート・火災の原因になります。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはニューレジストン株式会社に修理を依頼してください。
 - ・継ぎ(延長)コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・砥石などの付属品を交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
15. 電源を入れる前に、調節に用いた工具類が取りはずしてあることを確認してください。
16. 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめ、不意な始動は避けてください。
17. 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。
18. 取扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業してください。また、疲れているときは使用しないでください。



警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

19. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店またはニューレジストン株式会社に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
20. この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。
21. この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。修理は、必ずお買い求めの販売店またはニューレジストン株式会社にお申し付けください。

※本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合、本来の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

These products are made for Japanese market, cannot be purchased or used outside Japan. Use outside Japan may not be able to deliver original performance. Also, No repair service or warranty are available outside Japan.

電気ディスクグラインダの使用上の注意

先に電動工具として、共通の注意事項を述べましたが、電気ディスクグラインダとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。



警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

1. 使用電源は、必ず本体ラベルに表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に速くなり、砥石や本体が破損する恐れがあります。
2. 保護カバーは砥石が破壊した場合に使用者を保護するためのものですので、必ず取付けてください。
3. 砥石に表示されている最高使用周速度・寸法などが、機械に適合していることを確認し、砥石に表示されている最高使用周速度をこえて使用しないでください。また、使用面以外を使用しないでください。
4. 機械に取り付ける前に、砥石は正規のものか、またひび・われ・かけなどの外観の検査を行ってください。砥石は正規の状態に取付けられ十分締付けられているか点検してください。
5. 起動させる際には、本体をしっかりお持ちいただき、落とさないようにご注意ください。また、安全な場所で試運転をおこない、起動時の反動に慣れてからご使用ください。
6. 水や研削液を使用した研削作業、切断作業を行わないでください。
7. 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。砥石やディスクが破壊したとき、けがの原因になります。また、本体故障の原因になります。
8. けがの原因となりますので、使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。

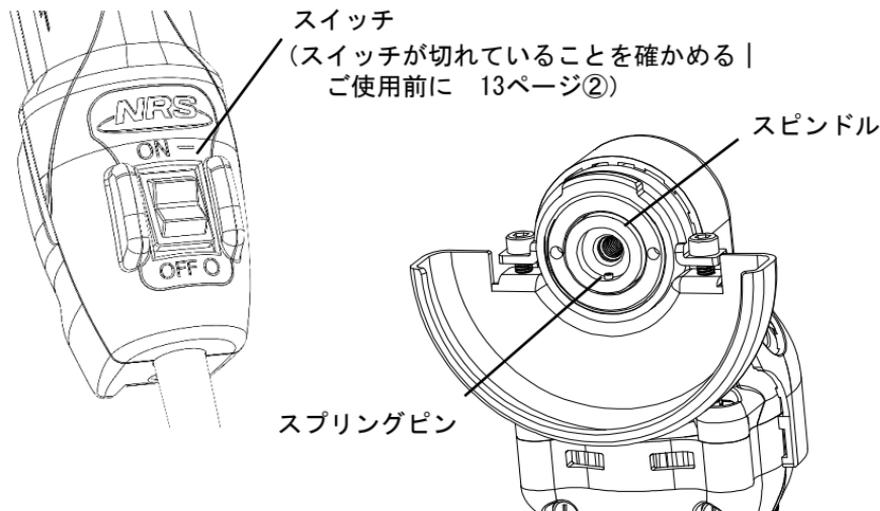
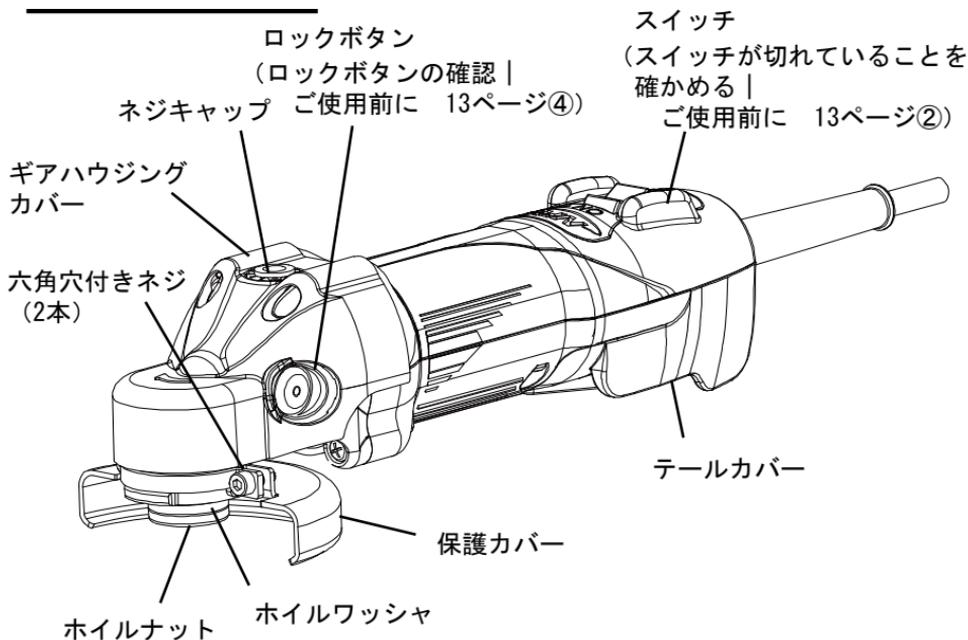


警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

9. 引火、爆発の恐れがある場所で、作業を行わないでください。火花の飛散を、しゃへい板などで防止し、作業中に火花の飛ぶ範囲内に立ち入らないでください。火災ややけどの原因となります。
10. 砥石を用いて行う切断作業では、必ず切断砥石を使用してください。切断砥石以外を用いて切断作業を行うと砥石が破壊しけがの原因となります。
11. 切断砥石を使用する場合は、必ず切断用保護カバー（別売）、切断用ホイlnナット（別売）及び切断用ホイlnワッシャ（別売）をお使いください。
12. スイッチを入れ回転させた状態で、目を離して放置しないでください。また、スイッチを切ったときは、砥石の回転が完全に止まらないうちにグラインダを台、床、加工物などの上に置かないでください。
13. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはニューレジストンに点検・修理を依頼してください。そのまま使用していると、けがの原因になります。
14. 誤って落としたり、ぶつけた時は砥石や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。砥石に破損、亀裂、変形がある場合、砥石が破壊し、けがの原因となります。機体に破損、亀裂、変形がある場合、機体の故障や、機体の破損によるけがの原因となります。
15. 継ぎ（延長）コードを使用するときは、継ぎコードの定格が本機の定格を下回ることはないように注意してください。
16. 研削砥石に関する安全講習（特別教育）を受けないで、製品の取替え、試運転を行わないでください。

各部名称図



仕様

品番	GR-M58(75)RS2
砥石寸法	58×3.5×9.53 mm 75×5×9.53 mm
電源	50/60Hz
定格電圧	100V
定格電流値	5.0A 30分
消費電力	450W
無負荷回転速度	12,000min ⁻¹
質量	1.0kg
本体握り部径	49 mm
全長	239 mm

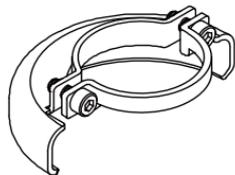


二重絶縁

※お断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

付属品

58mm用保護カバー
(本体に装着)



58mm用
ホイールナット
(本体に装着)



58mm砥石用
アダプタ

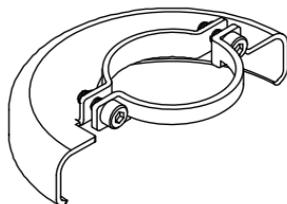


※58mm砥石を使用する
場合に、必要に応じて
取付けてください。

六角レンチ
(対辺3mm)
保護カバー交換用



75mm用保護カバー



75mm用
ホイールナット



75mm用
ホイールワッシャ



六角レンチ
(対辺5mm)
ホイールナット
取りはずし用



別 売 品

作業に適した別売品をお選びください。
 取付け方法は、19～24ページをご参照ください。
 ※お断りなく仕様、外観などを変更することがあります。
 ※別売品は、生産を打ち切ることがあります。

狭い箇所 の研削に！

■ミニスーパーグリーン

日本製



58mm → [厚み] 3.5mm [孔径] 9.53mm
 75mm → [厚み] 4mm [孔径] 9.53mm
 [粒度] 36, 46, 60, 80

※ミニスーパーグリーンは必ず、当社の電気式ミニグラインダ雷神スリムIIで使用してください。



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ

特長：鋼材を選ばないオールマイティ砥石です。目詰まりや研削・研磨焼けが少ないため研削力上がり、作業時間が短縮できます。

製品動画 ▶



溶着・目詰まりしにくい

■ミニサンドホイール

日本製



58mm → [厚み] 4mm [孔径] 9.53mm
 75mm → [厚み] 3mm [孔径] 9.53mm
 [粒度] 60, 80, 120



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ FRP

特長：網目状ディスクのため、粘着性のある被研削材で溶着したり、目詰まりを起こしません。ソフトに研削・研磨ができます。

セラミック砥粒製品

■ミニブルーセラックオフセットタイプ

日本製



58mm, 75mm → [粒度] 36

※パットとディスクが一体となった製品なので、分解して使用しないでください。

※取付け方法は、19・20ページをご参照ください。



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ 鋳鉄

特長：三角形のセラミック砥粒で、エッジの効いた高い研削力があります。一体型の専用パットにより高い研削力が持続します。

製品動画 ▶



軽研削・研磨全般に

■ミニピーホイル

日本製



58mm → [孔径] 9.53mm
75mm → [孔径] 10mm
[種類] A : 40, 60, 80, 100, 120, 150, 180, 240



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ

特長：研削力に優れているので、軽研削と研磨全般に最適です。適度なしなりで平面研磨に適しています。

曲面・R面の仕上げに

■ミニアールホイル

日本製



58mm, 75mm → [孔径] 10mm
[種類] A : 80, 100, 120



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ

特長：柔軟性に優れているので、曲面・R面に適しています。ソフトなアタリで美しい研磨面に仕上がります。

鋼材を削り過ぎない

■ミニエフシーディスク

日本製



50mm, 75mm → [孔径] 10mm
[粒度] 80, 120, 240, 320



一般鋼 ステンレス鋼 FRP

特長：クッション性のある繊維に砥粒を付けているので、鋼材を削りすぎず、きれいに仕上げができます。

細かい切断作業に

■シータミニ58 シータミニ75

日本製



58mm, 75mm → [厚み] 1mm [孔径] 9.53mm
[表示] NX [粒度] 60 [硬度] S

製品動画 ▶



※電気式ミニグラインダ雷神スリムIIでシータミニ58・シータミニ75をご使用の際は、必ず切断用保護カバー（別売）、切断用ホイルナット（別売）及び切断用ホイルワッシャー（別売）をお使いください。

※取付け方法は、21ページをご参照ください。



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ

クイックタイプ

※取り付け方法は、20・21ページをご参照ください。

クイックタイプ専用パット

日本製



※このマークがついている製品を取り付けてご使用ください。



50φ用 (サイズ: 45φ)

75φ用 (サイズ: 70φ)

特長: 工具なしで手早くディスクを脱着できます。
アタリが柔らかく、曲面・R面の研磨・仕上げに最適です。

平面・曲面・R面に!

日本製



50mm, 75mm →

〔種類〕 A: 40, 60, 80, 120, 180, 240, 320, 400

Z: 36, 60, 80, 120



一般鋼 ステンレス鋼

特長: ネジ込みタイプなので工具いらずで手早く脱着できます。
平面だけでなく、曲面・R面に最適です。

鋼材を削り過ぎない!

日本製



50mm, 75mm →

〔粒度〕 荒目 (#120相当), 中目 (#240相当)

細目 (#320相当), 仕上げ目 (#600相当)



一般鋼 ステンレス鋼 アルミ

特長: ネジ込みタイプなので工具いらずで手早く脱着できます。
クッション性のある繊維に砥粒を付けているので、鋼材を削り過ぎず、きれいに仕上げることができます。

■切断用別売アクセサリー

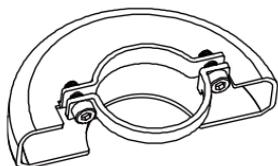
58mm用

切断用保護カバー

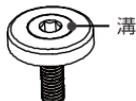


75mm用

切断用保護カバー



ミニグラインダ用
切断用ホイルナット



ミニグラインダ用
切断用ホイルワッシャ



※切断用ホイルワッシャ及び切断用ホイルナットには、「切断用」の目印になるよう溝が入っています。

※GR-M58(75)RS2でシータミニをご使用の際は、必ず切断用保護カバー（別売）、切断用ホイルナット（別売）及び切断用ホイルワッシャ（別売）をお使いください。

■別売アクセサリー ハンドル

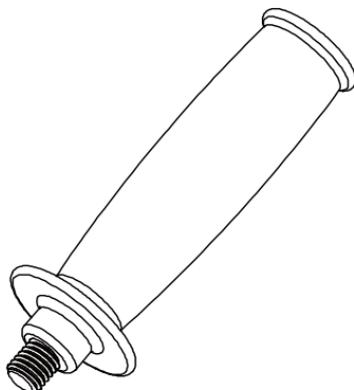
ハンドルコネクタ



ハンドル用ネジ



ハンドル



品番：GRRS2-HD

※ハンドル用アクセサリは、3点セット品です。
※取付け方法は、22ページをご参照ください。

ご使用前に



警告

ご使用前に次のことを確認してください。

1～5項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

① 使用電源を確かめる

必ず本体ラベルに表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に速くなり、砥石や本体が破損する恐れがあります。また、直流電流で使用しないでください。本体の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

② スイッチが切れていることを確かめる

スイッチが入っているのを知らずに電源プラグを電源コンセントにさし込むと不意に本体が起動し、思わぬ事故のもとになります。スイッチレバーがOFF側になっていることを必ず確認してください。

③ 保護カバーの確認

保護カバーは砥石が破壊した場合に使用者を保護するためのものですので、必ず取付けてください。

保護カバーは、六角穴付きネジを少しゆるめることにより任意の角度に動かすことができます。作業に適した角度にセットしてご使用ください。調整後は、六角穴付きネジを確実に締付けてください。



保護カバーは砥石のサイズにあった適性なものを取付けてください。

④ ロックボタンの確認

ロックボタンを押して、離れたとき確実に戻ることを確認してください。

⑤ 砥石の確認および取付け

砥石は正規のものか、またひび・われ・かけなどの外観の検査を行ってください。砥石は正規の状態に取付けられ十分締付けられているか点検してください。

砥石の取付けは「砥石の取付け・取りはずし」の項をご参照ください。

⑥ 電源コンセントの点検

電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。

⑦ 試運転を行う

砥石にひび・われ・かけがあるのを気づかずに作業しますと非常に危険です。必ず安全な場所で試運転を行い、異常がないことを確認してください。

■試運転時間

その日の作業開始前	1分間以上
砥石を取り替えた時	3分間以上

注

- ・本体のスイッチを入れるときは、回転部分が加工材などに接触していないことを確認してください。接触していることを知らずにスイッチを入れると、砥石が破壊することがあり、けがの原因になります。
- ・新しい砥石を取付け、はじめてスイッチを入れるときは、砥石の露出部から必ず一時身体を避けてください。

削り方



警告

誤った使い方をした場合、死亡または重傷をまねく恐れがあります。

- ・作業中は、保護メガネ、防じんマスク、防音保護具（耳栓など）、防護手袋などの保護具を着用してください。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

1. 押し付け力……………

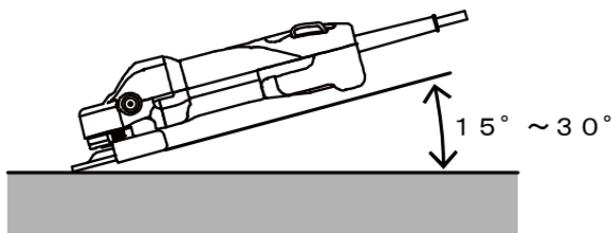
砥石や研磨ディスクは被研削面に強く押し付けしないでください。自重で研削できますから被研削面に軽くあてる程度に保持してください。強く押し付けますと回転が落ち、仕上がり面がきたなくなりますし、また過負荷になってモーターを焼損する原因となります。

2. 押しつけ角度……………

【砥石】全面を被研削面にあてないで、外周部分で研削するように図1のように 15° ～ 30° に傾けてご使用ください。

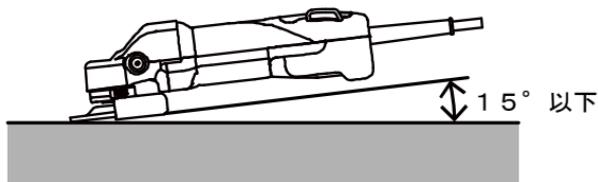
（角度が低すぎると外周部上面飛散の可能性があります。）

図1



【研磨ディスク】図2のように被研削面との接触を広く研削するように 15° 以下の角度でご使用ください。

図2



3. 進め方……………

【砥石】新しい砥石を使用する際、深く食い込む恐れがありますので、はじめはグラインダを手前に引きながら研削してください。

角が消耗しましたら、どちらへ進めても結構です。

【研磨ディスク】凹凸のある加工物には、真上から押さえながら手前に引く方向で使用してください。また、製品の側面（外周・エッジ面）が角面やビードの突起物の当たるような作業は行わないでください。

4. スイッチの操作……………

スイッチはスイッチレバー（図1参照）をON（入）側に倒すと入り、OFF（切）側に倒すと切れます。

5. 使用直後の注意……………

使用後、スイッチを切り、砥石の回転が完全に止まらないうちにグラインダを台、床、加工物などの上に置かないでください。

砥石の取付け・取りはずし



警告

必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ ホイルナットは、必ず付属の工具を使って十分に締付けてください。
- ・ 75mm砥石を使用する場合は、必ず専用のホイルワッシャ、ホイルナットを使用してください。
- ・ 保護カバーは砥石のサイズにあった適性なものを取付けてください。
- ・ 砥石は当社規定のものを使用してください。

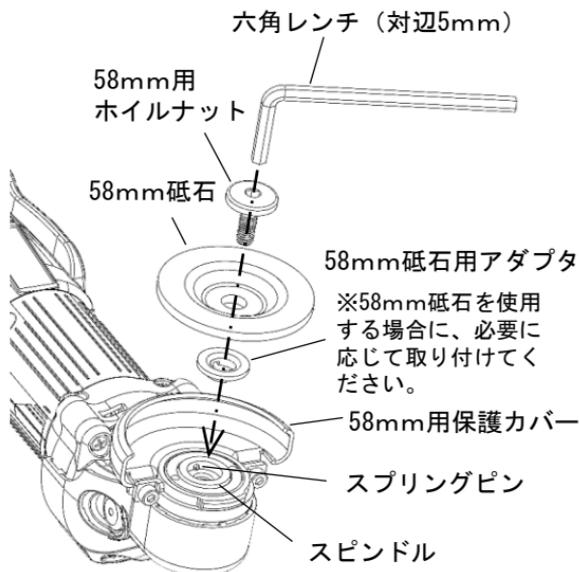
58mm砥石の場合

1. 取付け方

スピンドルを上に向け、砥石孔径と58mm用ホイルナット突出部を合わせてスピンドルへ取付けます。

この時、ロックボタンを押してスピンドルを固定します。

必要に応じて58mm砥石用アダプタを取付ける場合は、溝をスプリングピンに合わせ取付けます。



2. 取りはずし方

砥石を取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

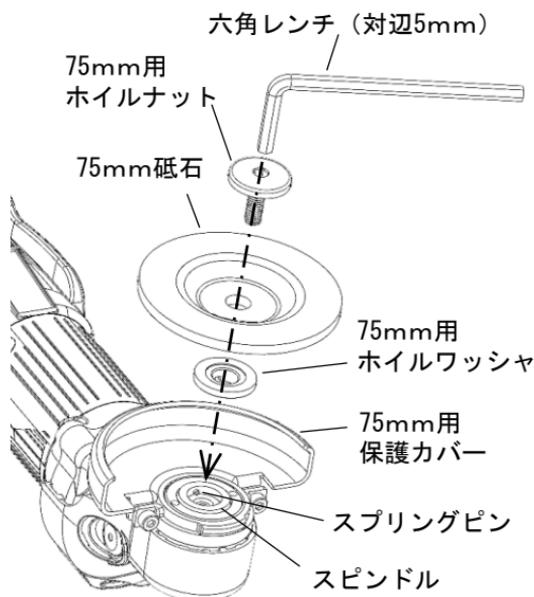
75mm砥石の場合

1. 取付け方

- ①スピンドルを上に向け、付属の75mm用ホイルワッシャをスピンドルへ取付けます。

この時、75mm用ホイルワッシャの溝をスプリングピンに合わせ取付けます。

- ②砥石孔径と75mm用ホイルワッシャ突出部を合わせてスピンドルへ取付けます。この時、ロックボタンを押してスピンドルを固定します。



2. 取りはずし方

砥石を取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

※砥石径50mm以上の研削砥石を使用する場合、研削盤等構造規格第31条に基づいた適用除外を受けているので、必ずGR-M58(75)RS2とミニスーパーグリーンで使用してください。

別売品の取付け・取りはずし



警告 必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

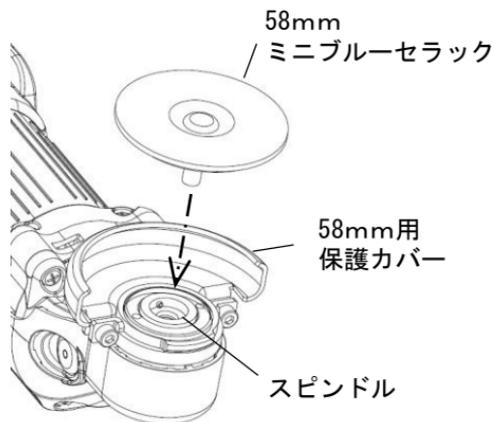
- ・別売品を使用の場合は、各製品の取扱説明書に従い取付けを行ってください。
- ・別売品を使用の場合にも、安全のため保護具を使用してください。
- ・別売品を使用の場合は、各製品の最高使用周速度、または最高使用回転数を超えていないか確認してください。超えていた場合は、使用しないでください。

58mmミニブルーセラックオフセットタイプの場合

1. 取付け方

スピンドルを上に向け、ディスク中心突起部のネジ部分を合わせてスピンドルへ取付けます。

※58mm砥石用アダプタは使用しないでください。



2. 取りはずし方

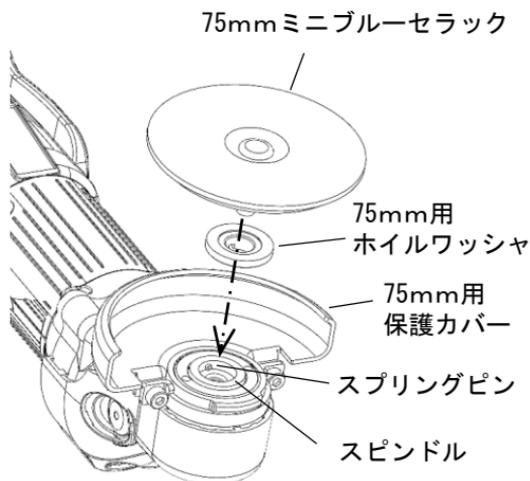
取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

75mmミニブルーセラックオフセットタイプの場合

1. 取付け方

- ①スピンドルを上に向け、75mm用ホイルワッシャをスピンドルに取付けます。この時、75mm用ホイルワッシャの溝をスプリングピンに合わせ取付けます。
- ②ディスク中心突出部のネジ部分を合わせてスピンドルへ取付けます。この時、75mm用ホイルワッシャとの隙間がなくなるまで締めてください。



2. 取りはずし方

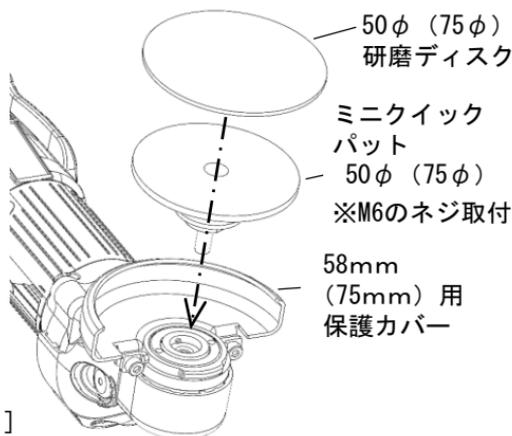
砥石を取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

50mm・75mmミニクイックパット・研磨ディスクの場合

1. 取付け方

- ①ミニクイックパットにねじ径M6のねじが取付いていることを確認してください。
- ②スピンドルを上に向け、ミニクイックパットをスピンドルへ取付けます。
- ③ディスク中心突出部と、ミニクイックパットを合わせて取付けます。[次ページへつづく]



[前ページつづき]

ミニイックパットとディスクのネジ部分が、噛み合ってから
180°（1/2）回転させ、取り付けます。

この時、ロックボタンを押してスピンドルを固定します。

※58mm砥石用アダプタ、75mm用ホイルワッシャは
使用しないでください。

2. 取りはずし方

砥石を取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

58mm・75mm切断砥石（シータミニ）の場合

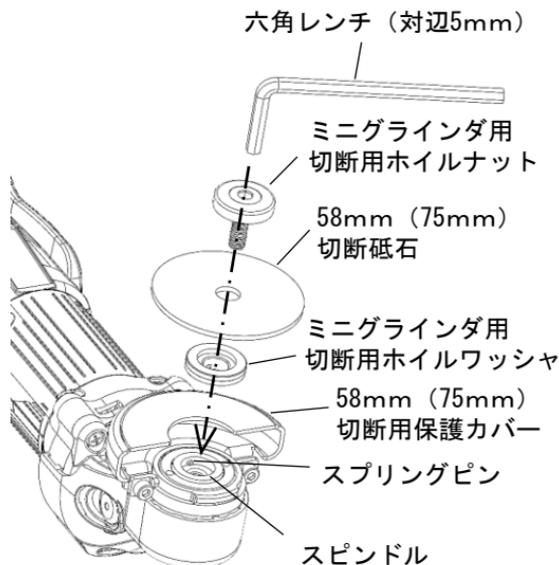
1. 取付け方

①スピンドルを上に向け、ミニ
グラインダ用切断用ホイルワ
ッシャをスピンドルに取付け
ます。この時、ミニグライン
ダ用切断用ホイルワッシャの
溝をスプリングピンに合わせ
取付けます。

②砥石孔径と、切断用ホイルナ
ット突出部を合わせてスピ
ンドルへ取付けます。

この時、ロックボタンを押
してスピンドルを固定します。

※必ず切断用ホイルワッシャと
切断用ホイルナットをお使い
ください。



2. 取りはずし方

砥石を取りはずす場合は、上記の取付けと逆の手順に行います。

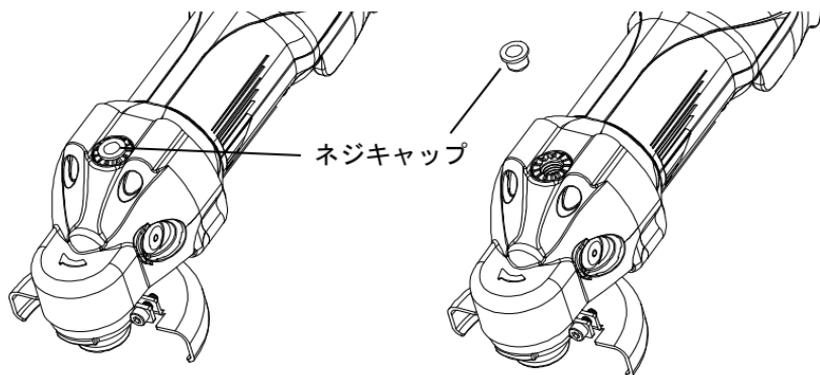
注 ロックボタンを押して離れたときに、確実に戻ることを確認してください。

※GR-M58(75)RS2でシータミニをご使用の際は、必ず切断用保護カバー（別売）、切断用ホイールナット（別売）及び切断用ホイールワッシャ（別売）をお使いください。

ハンドルの場合

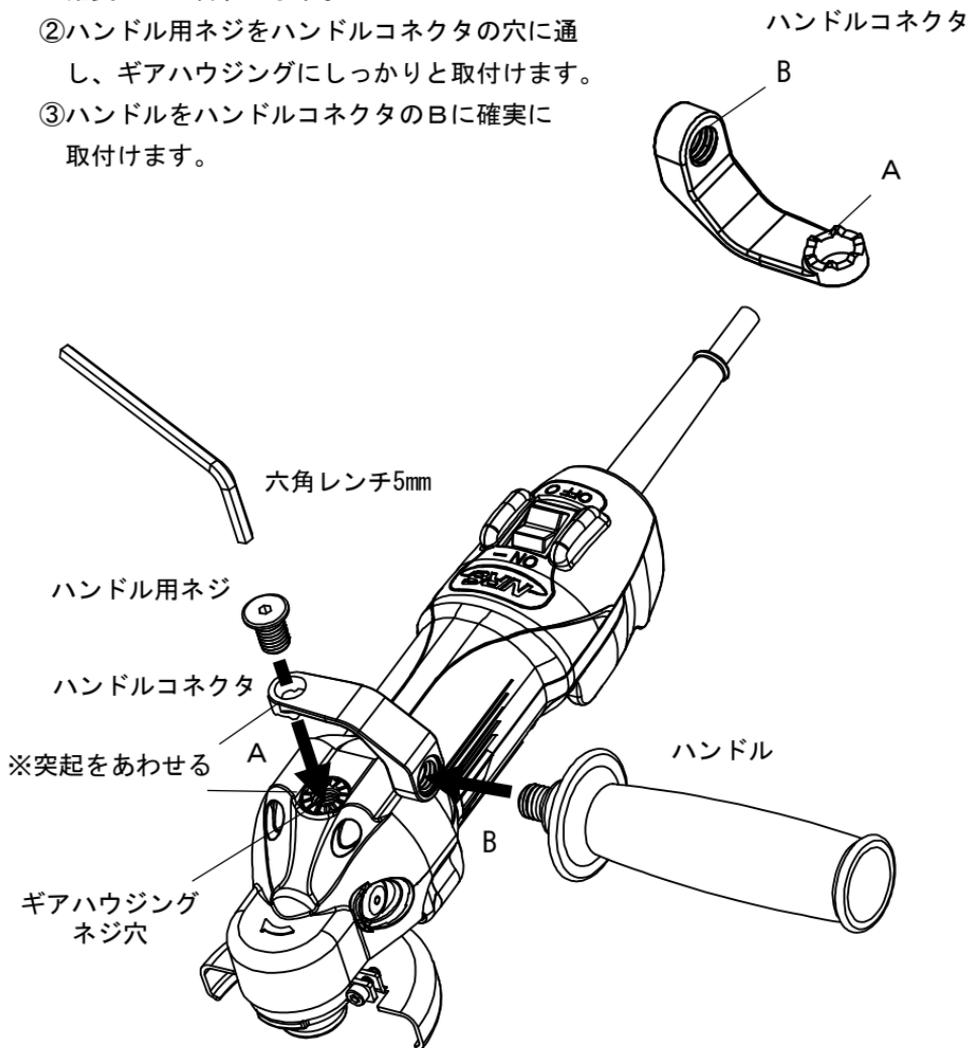
- ・ハンドルは、別売りのハンドルコネクタ、ハンドル用ネジで、本体へ取付可能です。
- ・ハンドルを取付けるギアハウジングネジ穴には、出荷時にネジキャップが取付いています。ハンドルを使用しない際は、必ずネジキャップを取付けておいてください。

注 必ず当社規定のハンドル、ハンドルコネクタ、ハンドル用ネジを使用してください。

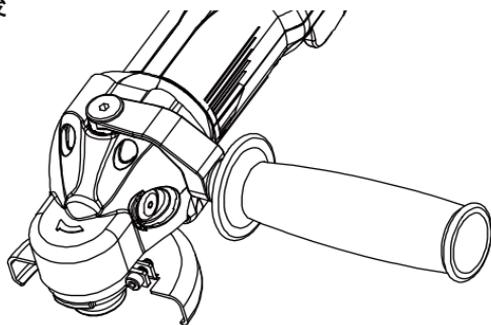


1. 取付け方

- ①ギアハウジングネジ穴に取付いているネジキャップを取り外し、ハンドルコネクタのAの突起とギアハウジング上部のネジ穴の突起を確実にはめ合わせます。
- ②ハンドル用ネジをハンドルコネクタの穴に通し、ギアハウジングにしっかりと取付けます。
- ③ハンドルをハンドルコネクタのBに確実に取付けます。



取付け完了後



2. 取りはずし方

取りはずす場合は、取付けと逆の手順に行います。

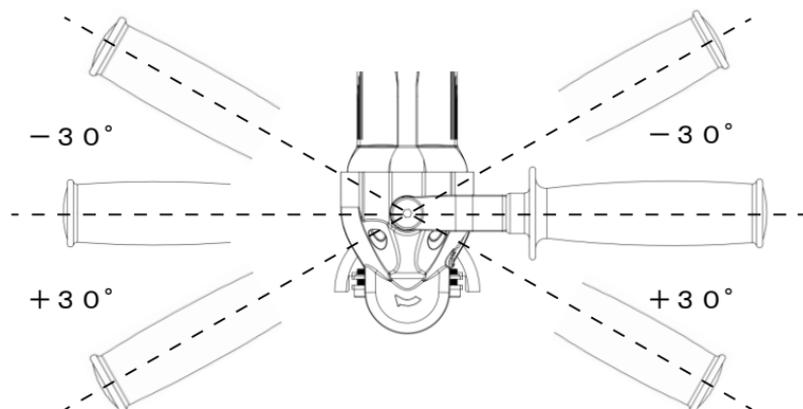
- ⑧ ハンドルを取りはずした後は、防じんのためギアハウジングネジ穴にネジキャップを取付けてください。

● ハンドルの角度調整

- ①をはめ合わせる際、角度を変えることで、ハンドルコネクタの取付け角度を変えることができます。作業に合わせて、確実に取付けてお使いください。

※取付け出来る角度は下図を参照ください。

(左右合計6パターンが可能)



保守・点検



警告

必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

1. 各部取付けネジの点検

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。

2. カーボンブラシの点検・交換

カーボンブラシの長さが磨耗しましたら新品と交換してください。磨耗が大きくなりますと、モーターの故障の原因となります。

※カーボンブラシの交換めど使用時間は、約80～90時間です。

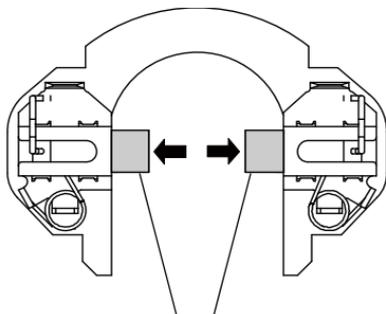
上記の使用時間を経過しましたら、適宜カーボンブラシを交換してください。



必ず当社規定のカーボンブラシユニットを使用してください。

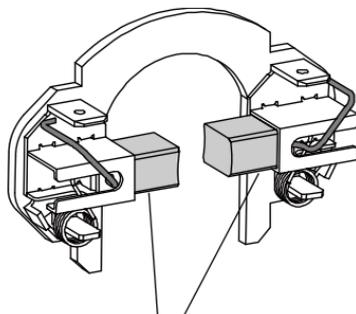
カーボンブラシユニット 品番：GRRS2CBU

(正面から)



カーボンブラシ部分

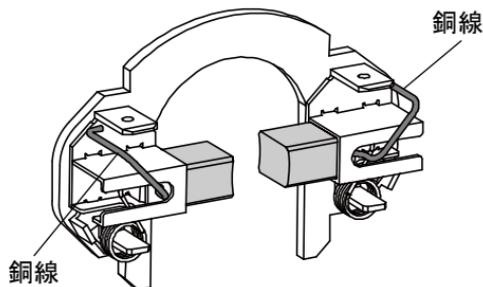
(ななめから)



カーボンブラシ部分

● 交換時の注意点

図A

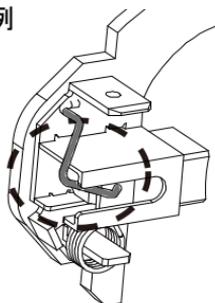


[注意点1] 銅線の確認

図のように銅線が引っ掛ることの無い状態を保ち、注意してカーボンブラシを押し込んでください。

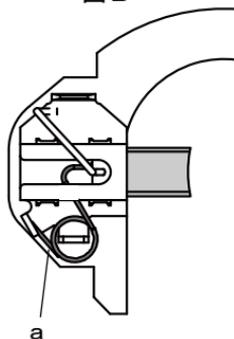
確認は、必ず左右ともに行ってください。(図A)

NG例

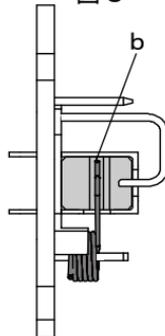


図のように銅線が引っ掛ると、カーボンブラシの動きが妨げられ、故障の原因となります。

図B



図C



[注意点2] ばねの確認

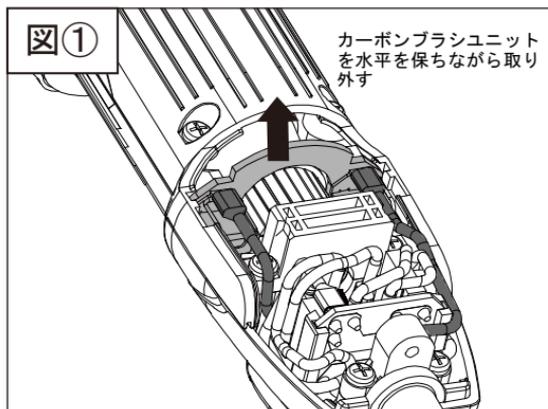
カーボンブラシ取替時は、ばねが図のように正しい位置にあることを確認してください。

確認は、必ず左右ともに行ってください。

a 引っかかっていること (図B)

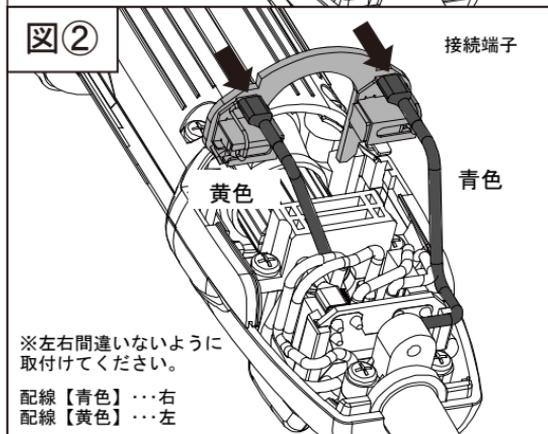
b 溝に入っていること (図C)

カーボンブラシユニットの交換方法

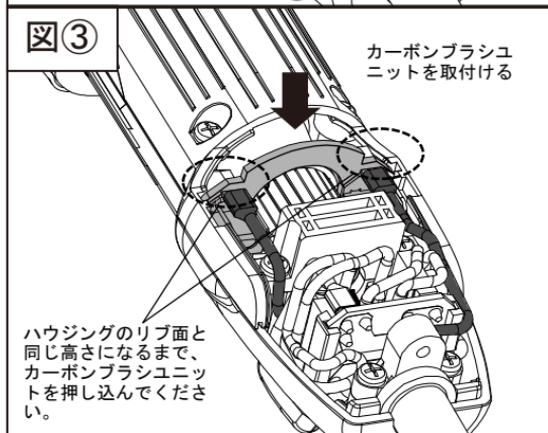


ドライバーでテールカバーを開け、古いカーボンブラシユニットをまっすぐ上に引き上げて、機体から取りはずしてください。

(図①参照)



配線【青】、配線【黄】の接続端子を抜き、新しいカーボンブラシユニットと交換してください。交換の際、抜き取り手順と逆の要領で、接続端子をさし込みます。(図②参照)



カーボンブラシ部分を押し込み、機体へ取付けます。カーボンブラシユニットが確実に取付けられていることを確認し、テールカバーを閉めてください。(図③参照)

● カーボンブラッシュユニットの交換方法

動画による詳しい
解説はこちら➡



3. フィルターの整備

1日の作業の終わりには、テールカバーの吸気口部分にエアを吹きかけて清掃をしてください。

4. モーター部の取扱いについて

- ・上記フィルターの整備のあと、モーターを無負荷運転させて、湿気のない空気をテールカバーの風穴から吹き込み、ゴミやほこりを排出してください。
- ・巻線に傷、洗油および水をつけないよう十分注意してください。

5. 機体や付属品の保管

機体や付属品の保管場所として、以下の条件を避けて保管してください。

- | | |
|-------------------|---------------|
| × 子供の手が届く場所 | × 温度が急変する場所 |
| × 雨がかかったり、湿気のある場所 | × 直射日光の当たる場所 |
| × ガソリンなどの引火物がある場所 | × 落下のおそれのある場所 |

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、お買い求めの販売店または当社フリーダイヤルまでご連絡ください。

NRS® **ニューレジストン株式会社**®

お客様相談窓口  **0120-466-300**

NRS® **ニューレジストン株式会社**®

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目1番1号
TEL.(0725) 51-2292 FAX.(0725) 51-2392
ホームページ <https://www.newregiston.co.jp/>



研削砥石のご相談窓口です。お気軽に何でもどうぞ!

お客様相談窓口  **0120-466-300**